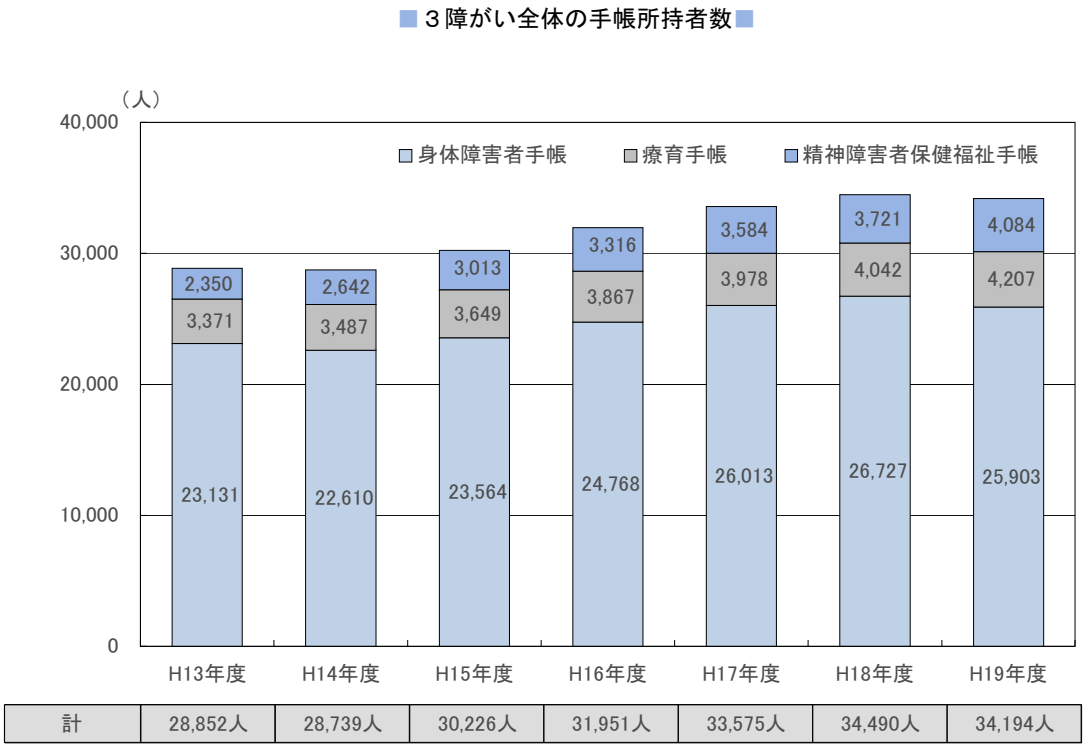


障がい者の動向

1. 3障がい手帳の所持者数

平成 19 年度末現在で、熊本市内の3障がいの手帳所持者数は 34,194 人となっています。
また、手帳の種類別では身体障害者手帳 25,903 人(75.8%)、療育手帳 4,207 人(12.3%)、
精神障害者保健福祉手帳 4,084 人(11.9%) の内訳となっています。

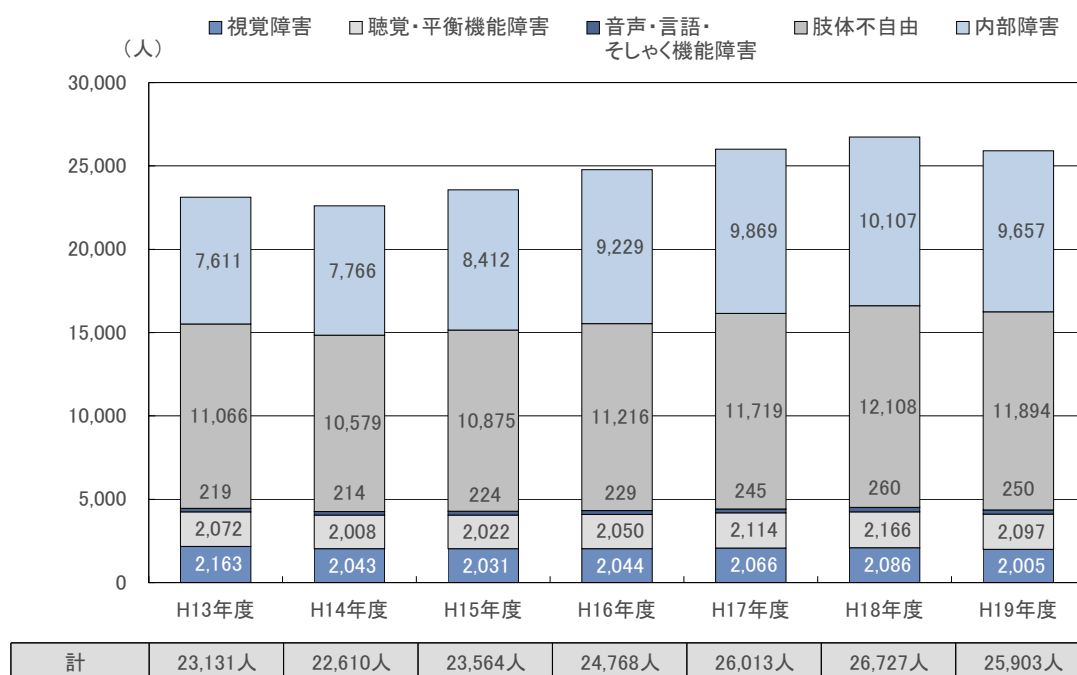


2. 障害者手帳

身体障害者手帳の所持者数は、平成 19 年度末現在で 25,903 人となっています。平成 13 年度末からの 7 年間で 2,772 人が増加しており、増加率は 12.0%となっています。

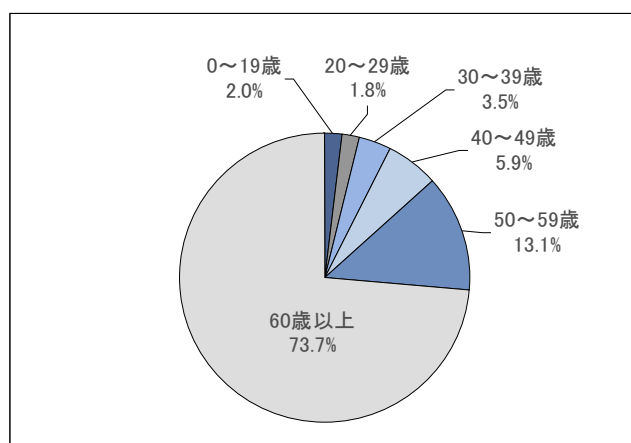
障がいの部位別では、「肢体不自由」が 11,894 人（45.9%）と最も多く、次いで「内部障害」が 9,657 人（37.3%）となっています。なお「内部障害」については、この 7 年間で 2,047 人（26.9%）の増となっており、全体比でも 32.9%から 37.3%と伸びがみられます。

■ 障害部位別身障手帳所持者数 ■



また、年齢階層別構成比では、平成 20 年 12 月 1 日現在で 60 歳以上が 73.7%となっており、高齢者が大半を占めています。

■ 年齢階層別構成比 ■

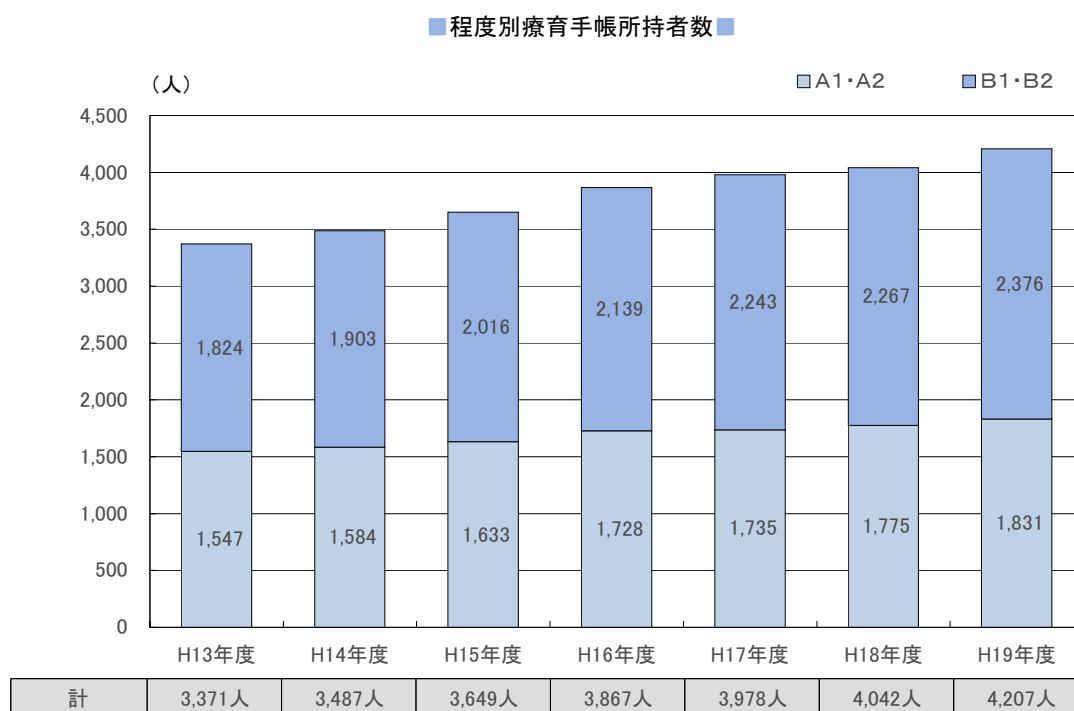


平成20年12月1日現在

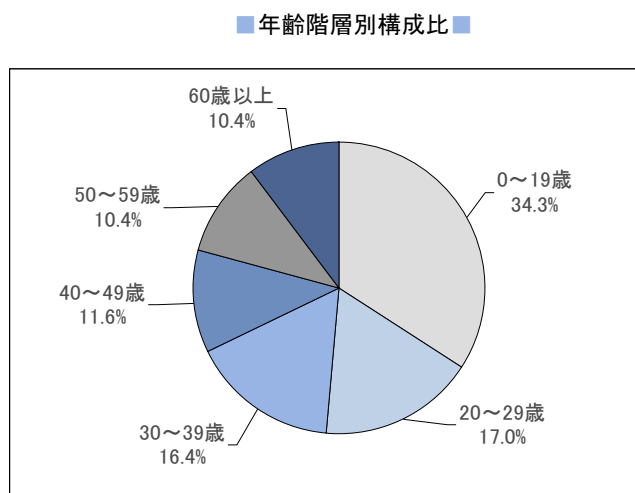
3. 療育手帳

療育手帳の所持者数は、平成 19 年度末現在で 4,207 人となっています。平成 13 年度末からの 7 年間で 836 人が増加しており、増加率は 24.8%となっています。

障がいの等級別では、A 1・A 2 の重度障がい者が 1,831 人（43.5%）、B 1・B 2 の障がい者が 2,376 人（56.5%）となっています。なお B 1・B 2 の障がい者については、この 7 年間で 552 人（30.3%）の増となっており、全体比・増加率ともに B 1・B 2 の障がい者の増加傾向がみられます。



また、年齢階層別構成比では、平成 20 年 12 月 1 日現在で 19 歳以下が 34.3%、20 歳から 59 歳までが 55.4%、60 歳以上は 10.4%となっており、若年層の割合が高くなっています。



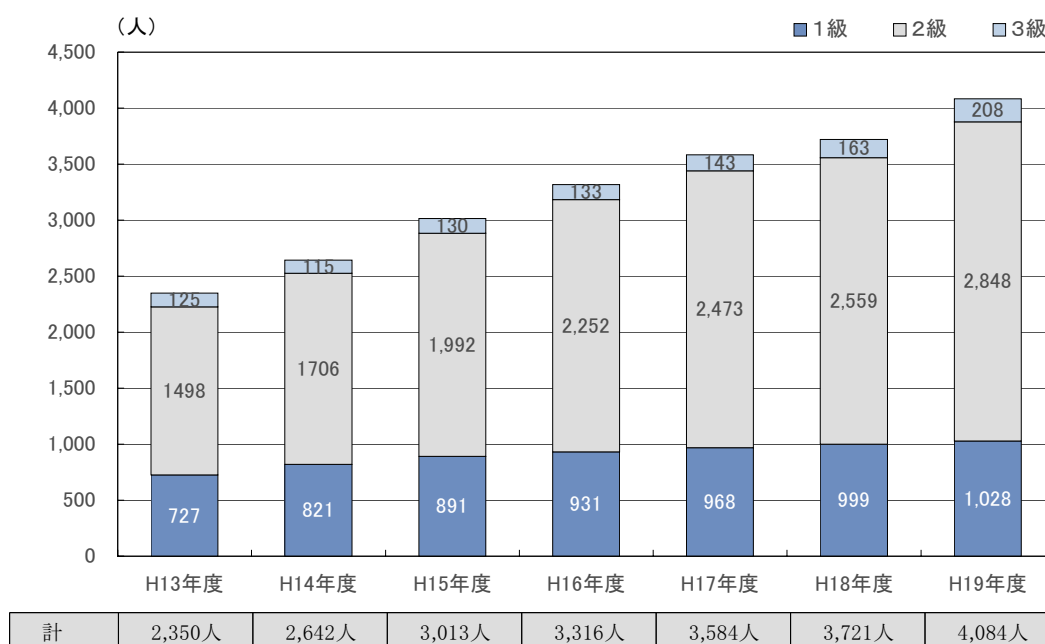
平成20年12月1日現在

4. 精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳の所持者数は、平成 19 年度末現在で 4,084 人となっています。平成 13 年度末からの 7 年間で 1,734 人が増加しており、増加率は 73.8%となっています。

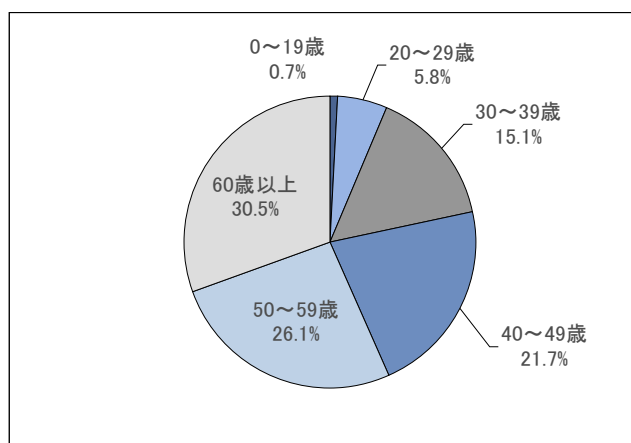
障害の等級別では、2 級が 2,848 人（69.7%）と約 7 割を占めており、次いで 1 級、3 級の順となっています。なお 2 級の障がい者についてはこの 7 年間で 1,350 人（90.1%）の増となっており、全体比・増加率ともに 2 級の障がい者が大きく増加していることがわかります。

■ 等級別精神保健福祉手帳所持者数 ■



また、年齢階層別構成比では、平成 20 年 12 月 1 日現在で 40 歳代が 21.7%、50 歳代が 26.1%、60 歳以上が 30.5%となっており、40 歳代以上で約 8 割（78.3%）を占めています。

■ 年齢階層別構成比 ■



平成20年12月1日現在